

GWI Update 2020年7月22日号

ナイジェリア大学女性協会 (NAUW) の COVID-19 防止および支援活動

世界中の GWI 会員が、各自のコミュニティにおいて予防と支援活動に直接従事し貢献しています。ナイジェリアでは、ナイジェリア大学女性協会 (NAUW) の連邦農業大学 Abeokuta 校支部 (NAUW FUNAAB) が、大学内外の恵まれない個人に支援物資を配布しました。ナイジェリアにおけるコロナ禍の広がりとその地域経済にもたらした悪影響の結果、同支部は、NAUW の国際関係調整担当 (CIR) でもあり、支部長である Comfort A. Onifade 教授をリーダーに、すべての人々が行う必要のある衛生上の対策やソーシャルディスタンスの方法について大学関係者や近隣住民に意識してもらうよう 2 日間の予防と支援プログラムを実施しました。プログラムには、大学に近い 2 つの村の高齢の女性や未亡人のみならず恵まれない大学職員へも食料を配布するなど経済的支援も含まれていました。同支部会員の貢献とたくさんの寄付のお陰で、合計 450 人以上が米、豆、ガリなどの救援物資を受け取りました。「私たちは何らかの形でプログラムの成功に貢献したすべての人々に神の祝福がありますよう祈ります」と Comfort Ofinade 教授は言い、「2 つの村のバーレ (首長) が、村人の中でも恵まれない人々へ示された愛に対して支部に感謝の意を述べてくれました」と付け加えました。GWI は、同支部がコロナ禍の健康と経済への影響から地域の恵まれない女性や女兒を守り、支援するために多大な貢献をしたことを讃えます。危機の時の彼女の努力と人間愛を示す模範的な行動は、すべての人々の励みになります。Comfort Ofinade 教授から提供されたレポート全体と写真を閲覧するには、[ここ](#)をクリックしてください。

GWI Update 2020年7月8日号

GWI 世界ユース技能デー2020 キャンペーン-インフォグラフィック

若者の雇用を是正するための技術教育職業教育及び訓練 (TVET) の重要性の認識を高める目的で、国連総会は 2014 年末に 7 月 15 日を世界ユース技能デー (WYSD) と宣言する決議を採択した。世界ユース技能デーは若者、特に多くの若い女性や女兒が取り残され、学校へ通うことができない発展途上国の若者の要求や願望を満たすという点で加盟国や市民社会の果たす役割を強調している。GWI は女性や女兒が最高レベルの教育や職業訓練を受けられることを推進するという長年の公約に則して、今年度再びインパクトのあるインフォグラフィックをリリースし、WYSD を祝うということで国際社会に参加する。この GWI 限定のインフォグラフィックは[ここ](#)をダウンロードして見ることができる。パンデミックの時期に、若者の技術、そして、特に女性や女兒の技術開発に投資することこそが回復力のある国々を築いていくために最優先されるべき重要事項である。GWI のキャンペーンを共有していただきたい。